

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年 7月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニター試料採取ポンプ(1)において、指示不良(流量及び圧力のハンチング)が認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、試料採取ポンプを(1)から(2)へ切替、監視可能であるため系統機能に影響はない。	GⅢ	7月5日
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(B)機関出口潤滑油温度計において、点検時に計器精度外れ(計器精度 ±1.0℃に対して最大誤差7.0℃)が認められたため、当該温度計を交換。 なお、当該点検期間中に交換を実施するため、点検工程に影響はない。	GⅢ	7月3日
3	その他	気象観測装置の伝送装置において、伝送不良(2025年7月2日に審議された不適合として掲載済み)が発生した際に、関係箇所への連絡遅れ(速やかに連絡するところ2日遅れ(土日除く))が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	7月2日
4	その他	一次水処理設備内用水系純水タンク(B)液位指示計において、液位指示不良(低めに表示)が認められたため、当該液位指示計を点検・修理。 なお、純水タンク(B)は、同タンク(A)とタイラインでつながっており、タンク(A)の液位指示計により監視可能である。	GⅢ	7月4日